

---

# 誰でもできる パソコン高速化2

## 取り扱い説明書

シリアルナンバーは大切に保管してください。

IRT0357

※ソフトインストール時や最新版アップデートの際に必要となります。

製品ご利用の前に必ずお読みください。  
この取り扱い説明書は大切に保管してください。

※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。

**IRT**||  
software

# 目次

動作環境・その他（免責事項や注意事項など）	2
インストール方法とアンインストール方法	3～6
起動方法	7～8
<b>画面・各部の説明</b>	
メイン画面	9
パソコンクリーニング画面	10～12
バックアップから復元画面	13
パソコン高速化（オススメ設定）画面	14
カスタム高速化（カスタム設定1）画面	15～16
カスタム高速化（カスタム設定2）画面	17～18
パソコン高速化（ネット高速化）画面	19
パソコンをクリーニングする	20～22
バックアップから復元する	23～25
オススメ設定でパソコンを高速化する	26
自分で設定してパソコンを高速化する（カスタム設定1）	27～28
自分で設定してパソコンを高速化する（カスタム設定2）	29～30
インターネットを高速化する（Windows XPのみ）	31～32
高速化したパソコンの設定を元に戻す	33
Q & A	34～40
ユーザーサポート	41～42

## 動作環境・その他

- 対応OS : Windows XP / Vista / 7 / 8 ※Mac OSには対応していません。
- CPU : Intel プロセッサ 1GHz以上 (または同等の互換プロセッサ)
- メモリ : 1GB以上 (Windows 8 64bitの場合、2GB以上)
- モニター : 1024×768以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境
- CD-ROM : 倍速以上
- ハードディスク : 100MB以上の空き容量 (インストール時)  
※これ以外にシステムドライブにデータ保存のための空き容量が必要となります。
- その他 : インターネット接続環境必須 (ブロードバンド環境推奨)  
※本ソフトの使用、ユーザー登録、アップデートや最新情報の確認を行う際には  
インターネット接続環境が必要です。

### [OSについて]

- ※上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。
- ※日本語版32bitOSのみの対応です。各種ServerOSには対応していません。
- Windows 7 / 8 64bitでは、WOW64(32bit互換モード)で動作します。
- ※Windows 8 では、デスクトップモードのみ対応です。
- ※Windows 8.1 Preview版で動作確認済みです。
- ※最新のサービスパック (SP) 及び各種パッチが適用されている環境が前提です。
- ※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。
- ※マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証いたしません。

### [ご注意]

- ※激安革命ビジネスシリーズや激安革命シリーズ、他のソフトとの互換性はありません。
- ※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。
- また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。
- ※パソコン環境によっては、パソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。
- ※本ソフトを使用することにより得られる効果を保証するものではありません。
- ※本ソフトは1台のパソコンに1ユーザー1ライセンスとなっております。3台までご利用になれます。

### [サポートについて]

- ※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。
- また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。
- ※パソコン本体や各種ハードウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。

### [その他]

- ※本ソフトを著作者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。
- 改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。
- ※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。
- ※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。
- また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。
- ※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。
- また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。
- ※著作者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。

### [商標について]

- ※Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8は  
米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ※Pentium はアメリカ合衆国および他の国におけるIntel Corporationの登録商標または商標です。
- ※Mac、Mac OSは米国および他国のApple Inc.の登録商標または商標です。
- ※その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、登録商標または商標です。
- ※本製品は、株式会社アイアールティーのオリジナル製品です。

# インストール方法とアンインストール方法

## インストール方法

お使いのパソコンに『誰でもできるパソコン高速化2』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

### ○ハードディスクの空き容量

ハードディスクの空き容量が100MB以上必要（左記以外に作成するデータ用の空き容量も必要）です。

### ○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

### ○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

## 1 本ソフトのCD-ROMを CD-ROMドライブに入れてください。

CD-ROMが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。右のような画面が表示されましたら、

**次へ** ボタンをクリックしてください。

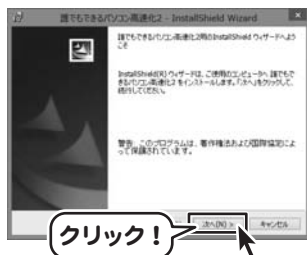
パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。その場合は、**[コンピューター (※)]**→**[CD-ROM]**→**[SETUP.EXE]**をダブルクリックしてください。

また、あわせて6ページを参照してください。

※Windows 8 / 7の場合は**[コンピューター]**

Windows Vistaの場合は**[コンピュータ]**

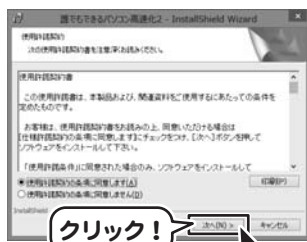
Windows XPの場合は**[マイコンピュータ]**



## 2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、

**次へ** ボタンをクリックしてください。



## インストール方法とアンインストール方法

### 3 インストール先のフォルダーを確認してください。

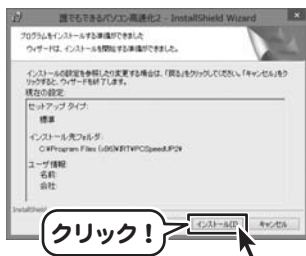
この画面からインストール先を選択できます。  
インストール先を変更しない場合は **次へ** ボタンをクリック、インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックしてください。  
※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



### 4 設定の内容を確認してください。

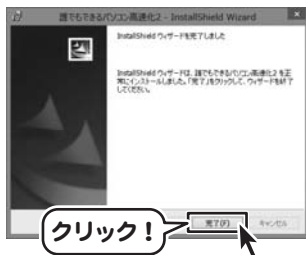
確認用の画面が表示されます。  
よろしければ **インストール** ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



### 5 インストール完了!

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので **完了** ボタンをクリックしてください。



# インストール方法とアンインストール方法

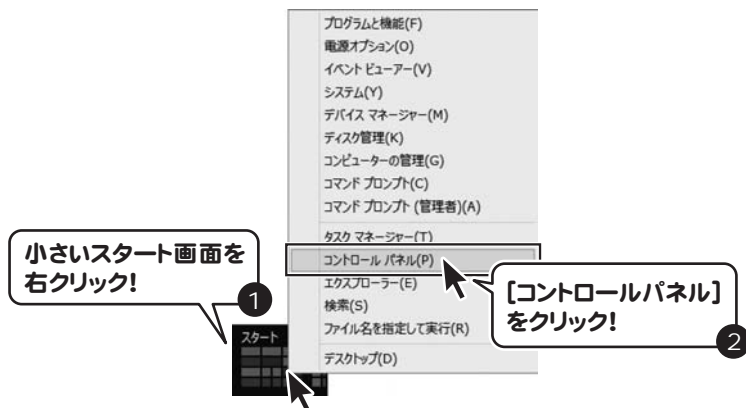
## アンインストール方法

お使いのパソコンから『誰でもできるパソコン高速化2』をアンインストール（削除）します。


本ソフトを完全に終了して、タスクバーの左下あたりにマウスカーソルを合わせます。




小さいスタート画面が表示されますので、右クリックをして、表示されるメニューから



「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で一覧表示されるプログラムの中から「誰でもできるパソコン高速化2」を選択して「アンインストール」をクリックすると、確認メッセージが表示されますので、**はい** ボタンをクリックするとアンインストールが実行されます。

※Windows OSが7の場合、 ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」を選択してアンインストールを行ってください。

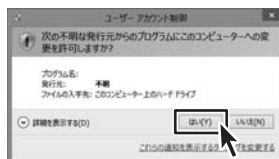
## インストール方法とアンインストール方法

インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合次の手順で作業を続けてください。



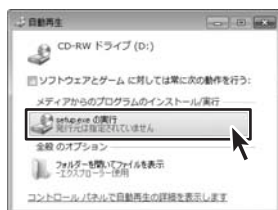
**Windows 8で[自動再生]画面が表示された場合**

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



**Windows 8で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合**

はい ボタンをクリックしてください。



**Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合**

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



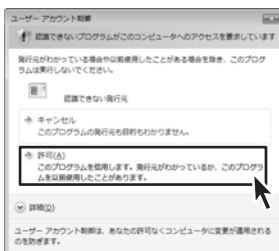
**Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合**

はい ボタンをクリックしてください。



**Windows Vistaで[自動再生]画面が表示された場合**

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



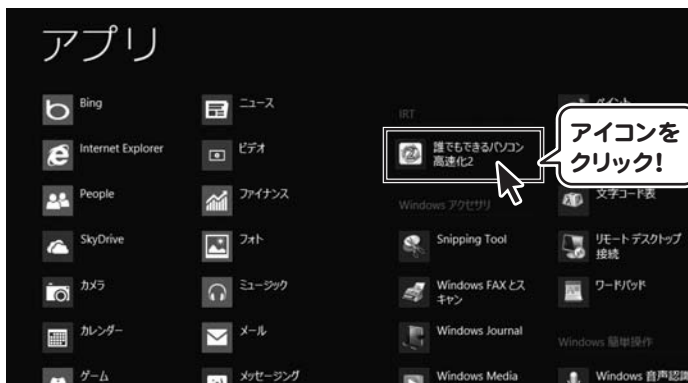
**Windows Vistaで[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合**

[許可]をクリックしてください。

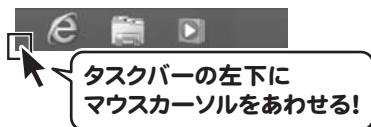
## 起動方法

より良い環境でソフトを使用させていただくために、IRTホームページ (<http://irtnet.jp/>) をご確認ください、アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。

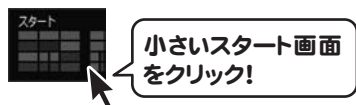
### スタート画面 (Windows 8) からの起動



タスクバーの左下あたりにマウスカーソルをあわせます。



小さいスタート画面が表示されますので、クリックをします。



スタート画面が表示されますので、スタート画面上で右クリックして、「IRT」→「誰でもできるパソコン高速化2」をクリックしますと、本ソフトが起動します。







## 起動方法

### スタートメニュー (Windows XP、Windows Vista、Windows 7) からの起動



デスクトップ左下の  ボタン (Windows Vistaの場合は  ボタン、Windows XPの場合は[スタート]ボタン) をクリックして「すべてのプログラム」→「IRT」→「誰でもできるパソコン高速化2」→「誰でもできるパソコン高速化2」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

### デスクトップショートカットからの起動

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「誰でもできるパソコン高速化2」のショートカットアイコンが作成されます。

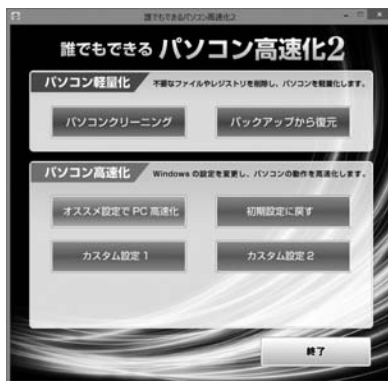


誰でもできるパソコン高速化2  
デスクトップショートカットアイコン

## 画面・各部の説明

### メイン画面

「誰でもできるパソコン高速化2」を起動すると、下のような画面が表示されます。  
(起動方法は7～8ページをご参照ください)



### パソコン軽量化

#### パソコンクリーニング

パソコンクリーニング画面を表示します。  
(画面詳細は10～12ページ)

#### バックアップから復元

バックアップから復元画面を表示します。  
(画面詳細は13ページ)

### パソコン高速化

#### オススメ設定で PC 高速化

パソコン高速化(オススメ設定)画面を表示します。(画面詳細は14ページ)

#### 初期設定に戻す

高速化したパソコンの各設定を  
本ソフト初回起動時の設定に戻します。

#### カスタム設定 1

カスタム高速化(カスタム設定1)画面を表示します。(画面詳細は15～16ページ)

#### カスタム設定 2

カスタム高速化(カスタム設定2)画面を表示します。(画面詳細は17～18ページ)

#### ネット高速化

パソコン高速化(ネット高速化)画面を表示します。(XPのみ)  
(画面詳細は19ページ)

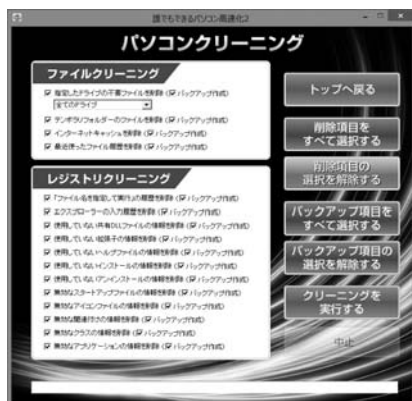
#### 終了

「誰でもできるパソコン高速化2」を終了します。

## 画面・各部の説明

### パソコンクリーニング画面

メイン画面の **パソコンクリーニング** ボタンをクリックすると表示されます。



#### ファイルクリーニング

以下の4種類の設定を行うことができます。

##### 指定したドライブの不要ファイルを削除

チェックを入れたら、▼をクリックして選択したドライブ内の不要ファイルを削除します。

##### テンポラリフォルダーのファイルを削除

チェックを入れたら、テンポラリフォルダー内のファイルを削除します。

##### インターネットキャッシュを削除

チェックを入れたら、インターネットのキャッシュファイルを削除します。

##### 最近使ったファイル履歴を削除

チェックを入れたら、最近使ったファイルの履歴を削除します。

#### 各項目共通

##### バックアップ作成

チェックを入れたら、バックアップを作成してから、クリーニング項目を実行します。

## 画面・各部の説明

### レジストリクリーニング

以下の12種類の設定を行うことができます。

#### 「ファイル名を指定して実行」の履歴を削除

チェックを入れると、「ファイル名を指定して実行」の履歴情報を削除します。

#### エクスプローラーの入力履歴を削除

チェックを入れると、エクスプローラーの入力履歴情報を削除します。

#### 使用していない共有DLLファイルの情報を削除

チェックを入れると、使用していない共有DLLファイル情報を削除します。

#### 使用していない拡張子の情報を削除

チェックを入れると、使用していない拡張子情報を削除します。

#### 使用していないヘルプファイルの情報を削除

チェックを入れると、使用していないヘルプファイル情報を削除します。

#### 使用していないインストールの情報を削除

チェックを入れると、使用していないインストール情報を削除します。

#### 使用していないアンインストールの情報を削除

チェックを入れると、使用していないアンインストール情報を削除します。

#### 無効なスタートアップファイルの情報を削除

チェックを入れると、無効なスタートアップファイル情報を削除します。

#### 無効なアイコンファイルの情報を削除

チェックを入れると、無効なデフォルトアイコン情報を削除します。

#### 無効な関連付けの情報を削除

チェックを入れると、無効な関連付け情報を削除します。

#### 無効なクラスの情報を削除

チェックを入れると、無効なクラス情報を削除します。

#### 無効なアプリケーションの情報を削除

チェックを入れると、無効なアプリケーション情報を削除します。

### 各項目共通

#### バックアップ作成

チェックを入れると、バックアップを作成してから、クリーニング項目を実行します。

## 画面・各部の説明

[トップへ戻る](#)

メイン画面に戻ります。

削除項目を  
すべて選択する

クリーニングの各項目すべてをチェックが入っている状態にします。

削除項目の  
選択を解除する

クリーニングの各項目すべてをチェックが入っていない状態にします。

バックアップ項目を  
すべて選択する

クリーニングの各項目の[バックアップ作成]  
すべてをチェックが入っている状態にします。

## バックアップ項目の 選択を解除する

クリーニングの各項目の[バックアップ作成]  
すべてをチェックが入っていない状態に  
します。

クリーニングを  
実行する

チェックが入っているクリーニング項目を実行します。

中止

実行しているクリーニング作業を中止します。

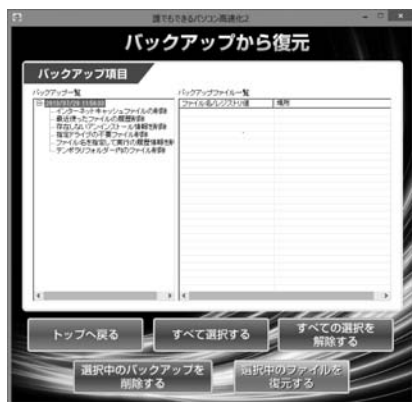


クリーニング実行中に検索しているファイル、削除対象のファイルの数が表示されます。

## 画面・各部の説明

### バックアップから復元画面

メイン画面の **バックアップから復元** ボタンをクリックすると表示されます。



#### バックアップ一覧

作成したバックアップの一覧がバックアップを作成した日時、クリーニング項目別に表示されます。

#### バックアップファイル一覧

[バックアップ一覧]で選択したクリーニング項目の削除したファイルの一覧が表示されます。

トップへ戻る

メイン画面を表示します。

すべて選択する

選択したバックアップの[バックアップファイル一覧]に表示されたファイルをすべて選択している状態にします。

すべての選択を  
解除する

選択したバックアップの[バックアップファイル一覧]に表示されたファイルをすべて選択されていない状態にします。

選択中のバックアップを  
削除する

選択したバックアップを削除します。

選択中のファイルを  
復元する

[バックアップファイル一覧]で選択したバックアップファイルをもとに、パソコンをクリーニングを実行する前の状態に戻します。

## 画面・各部の説明

### パソコン高速化 (オススメ設定) 画面

メイン画面の **オススメ設定で PC 高速化** ボタンをクリックすると表示されます。



オススメ設定で一括で設定を変更します。

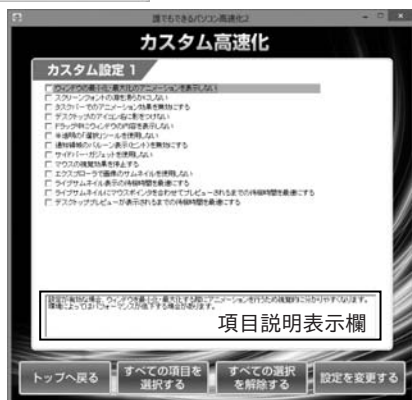


メイン画面を表示します。

## 画面・各部の説明

### カスタム高速化 (カスタム設定 1) 画面

メイン画面の **カスタム設定 1** ボタンをクリックすると表示されます。



**カスタム設定 1** ※OSにより設定可能な項目が異なります。

各項目のチェックボックスをクリックして、チェックが入った状態にすると、設定が変更されます。

設定可能項目	OS			
	XP	Vista	7	8
ウィンドウの最小化・最大化のアニメーションを表示しない	○	○	○	○
スクリーンフォントの淵を滑らかにしない	○	○	○	○
タスクバーでのアニメーション効果を無効にする	○	○	○	○
デスクトップのアイコン名に影をつけない	○	○	○	○
ドラッグ中にウィンドウの内容を表示しない	○	○	○	○
半透明の「選択」ツールを使用しない	○	○	○	○
通知領域のバルーン表示 (ヒント) を無効にする	○	○	○	○
各フォルダの種類に背景画を使用しない	○	○	—	—
フォルダでよく使用するタスクを使用しない	○	—	—	—
スタートメニュー等をWindows 2000やWindows Meと同じ表示にする	○	—	—	—
エアロスタイルを使用しない	—	○	○	○
サイドバー・ガジェットを使用しない	—	○	○	○
マウスの視覚効果を停止する	—	○	○	○
エクスプローラで画像のサムネイルを使用しない	—	○	○	○
ライブサムネイル表示の待機時間を最速にする	—	○	○	○
ライブサムネイルにマウスポインタを合わせてプレビューされるまでの待機時間を最速にする	—	○	○	○
デスクトッププレビューが表示されるまでの待機時間を最速にする	—	○	○	○



## 画面・各部の説明



### 項目説明表示欄

各設定項目の詳細な説明が表示されます。

### トップへ戻る

メイン画面を表示します。

### すべての選択 を解除する

各項目すべてをチェックが入っていない状態にします。

### すべての項目を 選択する

各項目すべてをチェックが入っている状態にします。

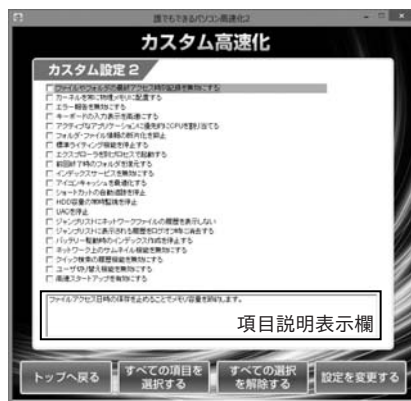
### 設定を変更する

チェックが入っている項目の設定を変更します。

## 画面・各部の説明

### カスタム高速化 (カスタム設定2) 画面

メイン画面の **カスタム設定 2** ボタンをクリックすると表示されます。



### カスタム設定2

※OSにより設定可能な項目が異なります。下記OS対応表をご覧ください。

各項目のチェックボックスをクリックして、チェックが入った状態にすると、設定が変更されます。

設定可能な項目	OS			
	XP	Vista	7	8
ファイルやフォルダの最終アクセス時刻記録を無効にする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
スタートメニューの表示速度を最速にする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カーネルを常に物理メモリに配置する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エラー報告を無効にする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
キーボードの入力表示を高速にする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
アクティブなアプリケーションに優先的にCPUを割り当てる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
フォルダ・ファイル情報の断片化を抑止	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
標準ライティング機能を停止する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エクスプローラを別プロセスで起動する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
前回終了時のフォルダを復元する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
インデックスサービスを無効にする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
アイコンキャッシュを最適化する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ショートカットの自動追跡を停止	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
HDD容量の常時監視を停止	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## 画面・各部の説明

設定可能な項目	OS			
	XP	Vista	7	8
UACを停止	—	○	○	○
高速スタートアップを有効にする	—	—	—	○
ジャンプリストにネットワークファイルの履歴を表示しない	—	—	○	○
ジャンプリストに表示される履歴をログオフ時に消去する	—	—	○	○
バッテリー駆動時のインデックス作成を停止する	—	—	○	○
ネットワーク上のサムネイル機能を無効にする	—	—	○	○
クイック検索の履歴機能を無効にする	—	—	○	○
ユーザ切り替え機能を無効にする	—	—	○	○
ネットワークのフォルダとプリンタの自動検出を無効にする	○	—	—	—
詳細なテキストサービスを無効にする	○	—	—	—
アクティブデスクトップを無効にする	○	—	—	—
シャットダウンにかかる時間を短くする	○	—	—	—



### 項目説明表示欄

各設定項目の詳細な説明が表示されます。

トップへ戻る

メイン画面を表示します。

すべての項目を  
選択する

各項目すべてをチェックが入っている状態に  
します。

すべての選択  
を解除する

各項目すべてをチェックが入っていない状態に  
します。

設定を変更する

チェックが入っている項目の設定を  
変更します。

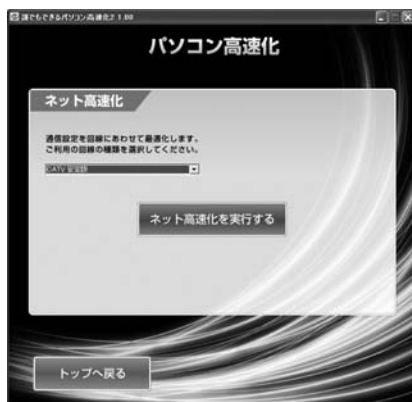
## 画面・各部の説明

### パソコン高速化 (ネット高速化) 画面

Windows XPをお使いの場合、メイン画面のクリックすると表示されます。

ネット高速化

ボタンを



#### ご利用の回線の種類を選択

▼をクリックして、表示されるメニューからご利用の回線の種類をクリックして、選択します。

ネット高速化を実行する

トップへ戻る

設定した内容でネットの高速化を実行します。メイン画面を表示します。

# パソコンをクリーニングする

パソコン上の不要なファイル、レジストリを削除してパソコンの容量を軽量化します。

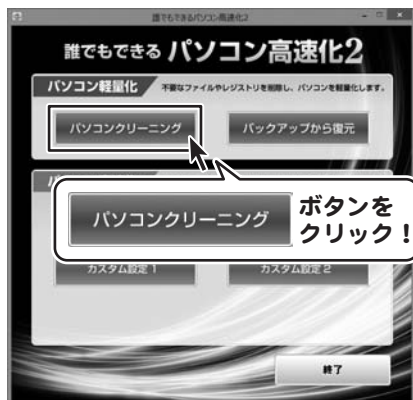
## 1 パソコンクリーニング画面を表示します

メイン画面の

**パソコンクリーニング**

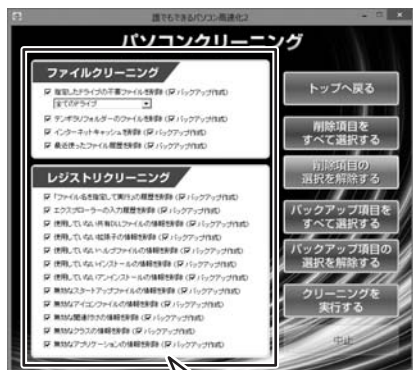
ボタンをクリックします。

パソコンクリーニング画面が表示されます。



## 2 実行するクリーニング項目を選択します

[ファイルクリーニング]、  
[レジストリクリーニング]内の各項目の  
内容を確認しながら、  
クリーニング作業を実行する項目を  
クリックして、チェックボックスにチェックを  
入れます。  
クリーニング作業を実行しない項目は、  
チェックボックスをクリックして、チェックを  
外します。

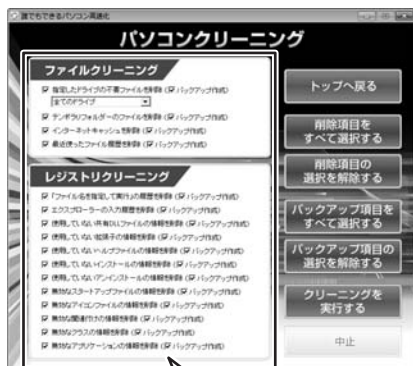


各項目のチェックボックスをクリックして、チェックの有無を設定！

## パソコンをクリーニングする

### 3 バックアップを作成する項目を選択します

[ファイルクリーニング]、  
[レジストリクリーニング]内の各項目の  
[バックアップ作成]項目をクリックして、  
チェックボックスにチェックを入れます。  
バックアップを作成しない項目は、  
チェックボックスをクリックして、  
チェックを外します。



〈☒バックアップ作成〉

各項目のチェックボックスをクリック  
して、チェックの有無を設定！

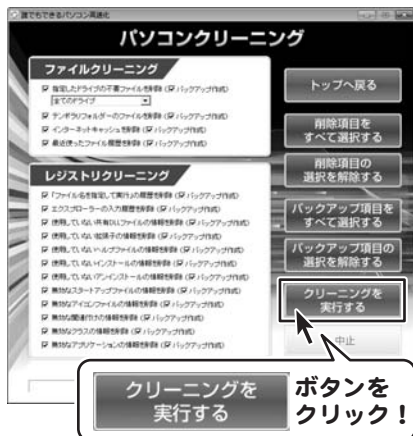
### 4 クリーニング作業を実行します

クリーニング実行中は、  
他のアプリケーションを終了してください。  
また、クリーニング実行中は、  
パソコンで他の作業をしないでください。

すべての設定が終わりましたら、

**クリーニングを  
実行する**

ボタンをクリックします。



## パソコンをクリーニングする

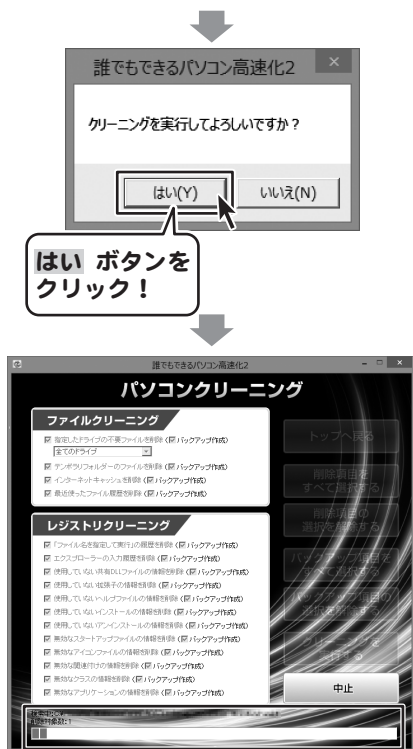
確認画面が表示されますので、内容を確認して、**はい** ボタンをクリックします。

クリーニング作業がはじまります。

クリーニング作業が終了すると、確認画面が表示されますので、内容を確認して、**OK** ボタンをクリックします。

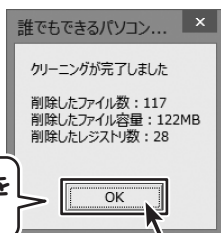
クリーニング作業完了後、お使いのパソコンの動作に特に問題がない場合に不要なバックアップを削除すると、ハードディスクの空き容量を増やすことができます。

※削除したバックアップを元に戻すことはできません。ご注意ください。



クリーニングがはじまります

**OK** ボタンをクリック！



## バックアップから復元する

クリーニングで削除したデータはバックアップとして保存されますので、誤ってファイルや、レジストリを削除してしまっても元の状態に復元することができます。

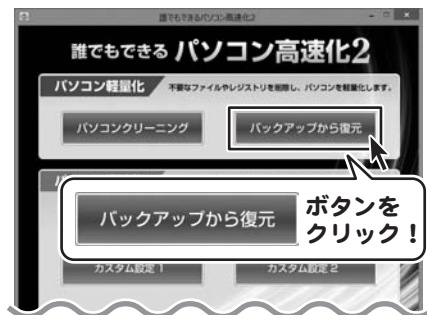
### 1 バックアップから復元画面を表示します

メイン画面の

**バックアップから復元**

ボタンをクリックします。

バックアップから復元画面が表示されます。



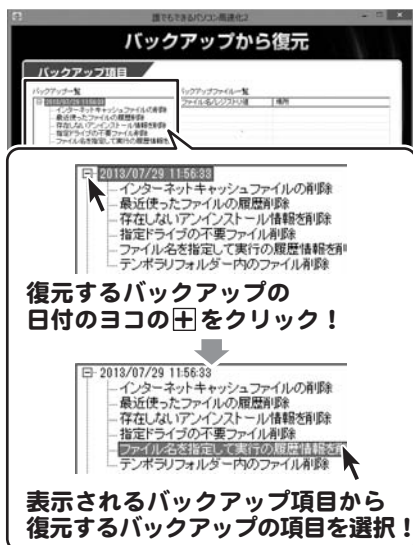
### 2 復元するバックアップを選択します

[バックアップ一覧]から復元するバックアップの項目を選択します。

まず、復元するバックアップの日付のヨコの田をクリックします。

作成したバックアップの各項目が表示されますので、復元するバックアップの項目をクリックして、選択します。

(バックアップの項目が選択されると、青色の四角で囲まれます。)

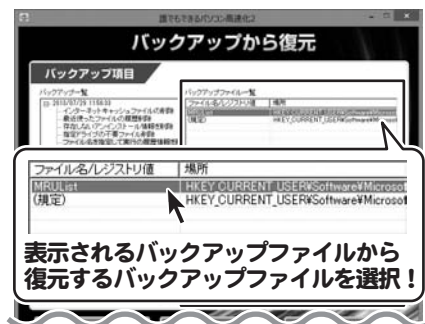




## バックアップから復元する

### 3 復元するバックアップファイルを選択します

復元するバックアップの項目を選択しましたら、[バックアップファイル一覧]から復元するバックアップファイルをクリックして、選択します。  
(バックアップファイルが選択されると、青色の四角で囲まれます。)



### 4 選択したバックアップファイルから復元します

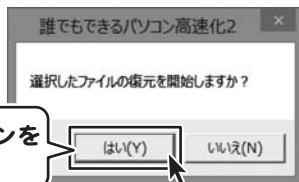
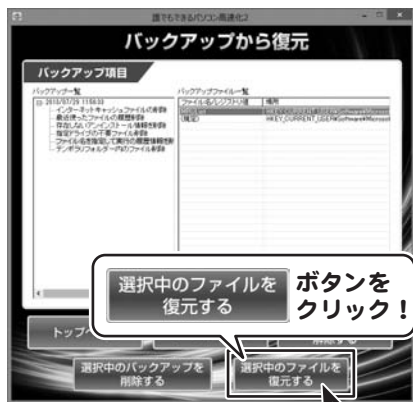
すべての設定が終わりましたら、

**選択中のファイルを  
復元する**

ボタンをクリックします。

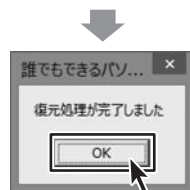
確認画面が表示されますので、内容を確認して、**はい** ボタンをクリックします。

復元作業がはじまります。



## バックアップから復元する

復元作業が終了すると、確認画面が表示されますので、内容を確認して、**OK** ボタンをクリックします。



**OK** ボタンを  
クリック！

## オススメ設定でパソコンを高速化する

Windowsの設定を変更してパソコンの動作を高速化します。

オススメ設定から実行することで、パソコン初心者の方でもかんたんに設定を変更することができます。

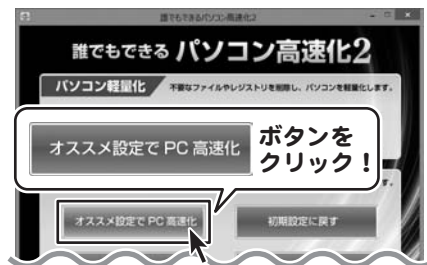
### 1 パソコン高速化（オススメ設定）画面を表示します

メイン画面の

オススメ設定でPC 高速化

ボタンをクリックします。

パソコン高速化（オススメ設定）画面が表示されます。



### 2 オススメ設定でパソコンを高速化します

パソコン高速化（オススメ設定）画面の



オススメ設定に変更する

ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、内容を確認して、はい ボタンをクリックします。

「[オススメ設定]の設定を行いました。」という画面が表示されましたら、設定変更の完了です。

OK ボタンをクリックして、画面を閉じます。

変更した設定を適用するには、パソコンを再起動する必要があります。「誰でもできるパソコン高速化2」を終了して、パソコンを再起動してください。



# 自分で設定してパソコンを高速化する(カスタム設定1)

Windowsの設定を変更してパソコンの動作を高速化します。  
カスタム高速化設定画面では、それぞれの項目に説明が表示されますので、必要な項目だけを  
設定して高速化することができます。

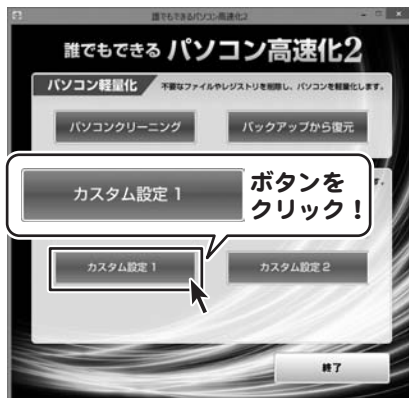
## 1 カスタム高速化(カスタム設定1)画面を表示します

メイン画面の

カスタム設定 1

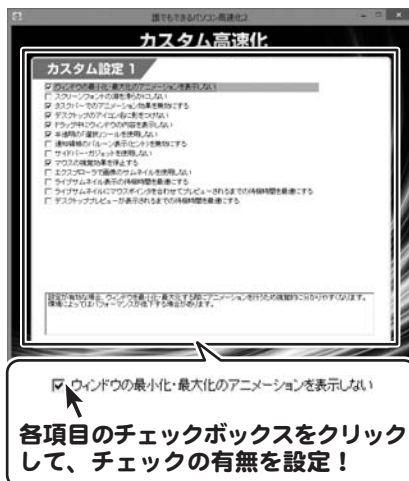
ボタンをクリックします。

カスタム高速化(カスタム設定1)画面が  
表示されます。



## 2 実行するクリーニング項目を選択します

[カスタム設定1]内の各項目の内容を  
確認しながら、  
パソコンの設定を変更する項目をクリック  
して、チェックボックスにチェックを入れます。  
パソコンの設定を変更しない項目は、  
チェックボックスをクリックして、チェックを  
外します。



## 自分で設定してパソコンを高速化する(カスタム設定1)

### 3 パソコンの設定を変更します

すべての設定が終わりましたら、

**設定を変更する**

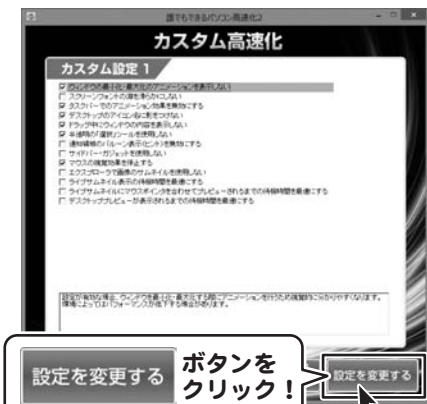
ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、内容を  
確認して、**はい** ボタンをクリックします。

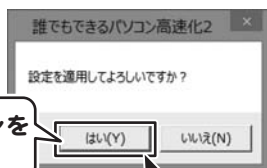
「カスタム設定1」の設定を行いました。  
という画面が表示されました、  
設定変更の完了です。

**OK** ボタンをクリックして、画面を閉じます。

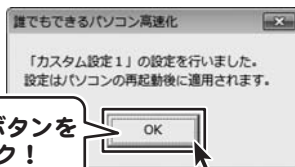
変更した設定を適用するには、  
パソコンを再起動する必要があります。  
「誰でもできるパソコン高速化2」を終了  
して、パソコンを再起動してください。



**はい** ボタンを  
クリック!



**OK** ボタンを  
クリック!



## 自分で設定してパソコンを高速化する(カスタム設定2)

Windowsの設定を変更してパソコンの動作を高速化します。

カスタム高速化設定画面では、それぞれの項目に説明が表示されますので、必要な項目だけを設定して高速化することができます。

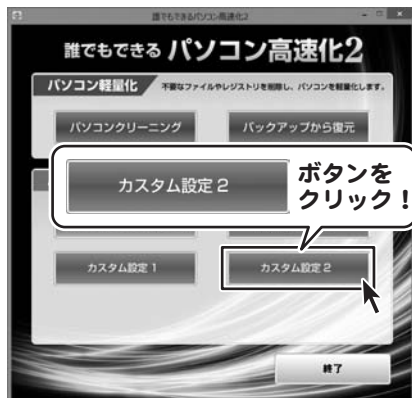
### 1 カスタム高速化 (カスタム設定2) 画面を表示します

メイン画面の

カスタム設定 2

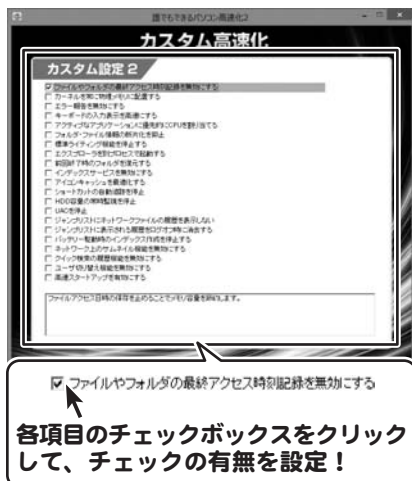
ボタンをクリックします。

カスタム高速化(カスタム設定2)画面が表示されます。



### 2 実行するクリーニング項目を選択します

[カスタム設定2]内の各項目の内容を確認しながら、パソコンの設定を変更する項目をクリックして、チェックボックスにチェックを入れます。パソコンの設定を変更しない項目は、チェックボックスをクリックして、チェックを外します。



## 自分で設定してパソコンを高速化する(カスタム設定2)

### 3 パソコンの設定を変更します

すべての設定が終わりましたら、

**設定を変更する**

ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、内容を  
確認して、**はい** ボタンをクリックします。

「カスタム設定2」の設定を行いました。  
という画面が表示されましたら、設定変更  
の完了です。

**OK** ボタンをクリックして、画面を閉じます。

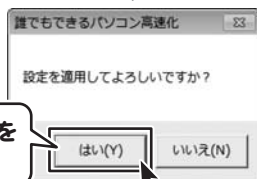
変更した設定を適用するには、  
パソコンを再起動する必要があります。  
「誰でもできるパソコン高速化2」を終了  
して、パソコンを再起動してください。



**設定を変更する**

**ボタンを  
クリック!**

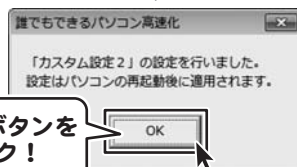
**設定を変更する**



**はい ボタンを  
クリック!**

**はい(Y)**

**いいえ(N)**



**OK ボタンを  
クリック!**

**OK**

# インターネットを高速化する (Windows XPのみ)

インターネット回線の種類にあわせて通信設定を最適化します。  
※XPのみ利用可能な機能です。

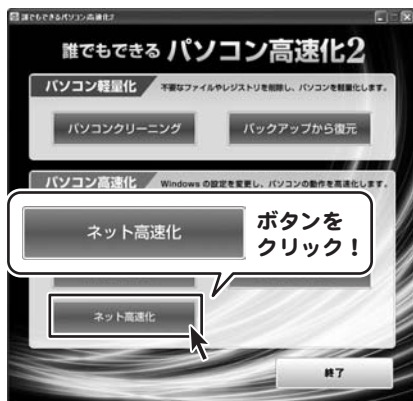
## 1 パソコン高速化 (ネット高速化) 画面を表示します

メイン画面の

ネット高速化

ボタンをクリックします。

パソコン高速化 (ネット高速化) 画面が表示されます。



## 2 実行するクリーニング項目を選択します

▼をクリックして、ご利用のネット回線の種類をクリックして、選択します。





## インターネットを高速化する (Windows XPのみ)

### 3 インターネットを高速化します

すべての設定が終わりましたら、

**ネット高速化を実行する**

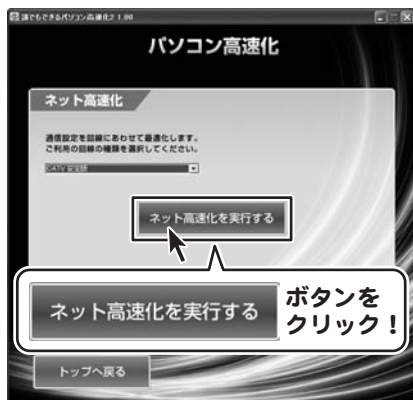
ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、内容を確認して、**はい** ボタンをクリックします。

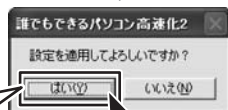
「ネット高速化」の設定を行いました。」という画面が表示されましたら、設定変更の完了です。

**OK** ボタンをクリックして、画面を閉じます。

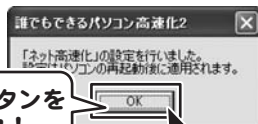
変更した設定を適用するには、パソコンを再起動する必要があります。「誰でもできるパソコン高速化2」を終了して、パソコンを再起動してください。



**はい ボタンをクリック!**



**OK ボタンをクリック!**



## 高速化したパソコンの設定を元に戻す

高速化設定を本ソフト初回起動時の状態に戻すことができます。

メイン画面の

初期設定に戻す

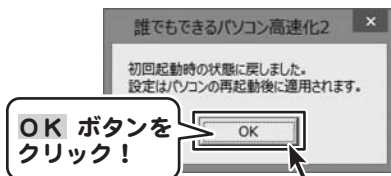
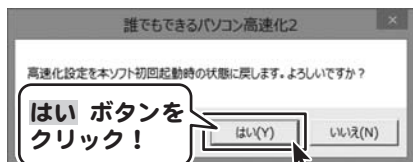
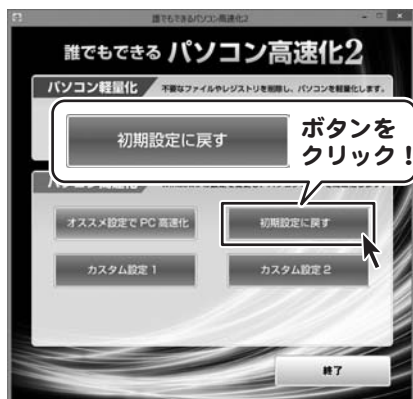
ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、内容を確認して、**はい** ボタンをクリックします。

[初回起動時の状態に戻しました。]という画面が表示されましたら、設定を元に戻す操作は完了です。

**OK** ボタンをクリックして、画面を閉じます。

変更した設定を適用するには、パソコンを再起動する必要があります。「誰でもできるパソコン高速化2」を終了して、パソコンを再起動してください。



## よくあるお問い合わせ

### インストール・起動について

**Q：インストールができない**

A：以下の項目をご確認ください。

- ウィルス対策などのソフトが起動していないか。
- HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。
- Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

**Q：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようすると「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[はい]をクリックしてください。」「(8)「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」「(Vista)(7)「インストールプログラムにはディレクトリ ~ にアクセスする権限がありません。インストールを継続できません。管理者としてログインするか、またはシステム管理者にお問い合わせください。」「(XP) と表示されてインストールができません**

A：本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

**Q：ソフトの起動ができません**

A：以下の項目をご確認ください。

- インストールは完了しているか。
- 管理者権限でログインしているか。
- 外付けの機器(ハードディスクやUSBメモリ等)にソフトをインストールしている場合、それらの機器がパソコンに接続され、パソコン上で認識されているか。

## よくあるお問い合わせ

### Q：完全アンインストールの方法を教えてください

A：OSごとに次の手順で行ってください。

Windows XPの場合

1. 「アンインストール方法(5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. マイコンピュータ→CDドライブ→Documents and Settings→All Users→Application Data(※)→IRT→PCSpeedUP2フォルダーを削除します。

Windows Vista、7の場合

1. 「アンインストール方法(5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. コンピュータ( Windows 7の場合はコンピューター)→CDドライブ→ProgramData(※)→IRT→PCSpeedUP2フォルダーを削除します。

Windows 8の場合

1. 「アンインストール方法(5ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. スタート画面→デスクトップ→キーボードのWindowsキーを押した状態で「Eキー」を押す→CDドライブ→ProgramData(※)→IRT→PCSpeedUP2フォルダーを削除します。

※初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

#### 隠しフォルダーの表示方法

Windows XPの場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→  
詳細設定:ファイルとフォルダーの表示[隠しファイル、隠しフォルダー、  
および隠しドライブを表示する]を選択→  
[適用]→[OK]をクリック

Windows Vistaの場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→  
詳細設定:ファイルとフォルダの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→  
[適用]→[OK]をクリック

Windows 7の場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→  
詳細設定:ファイルとフォルダの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→  
[適用]→[OK]をクリック

Windows 8の場合

設定→コントロールパネル→[デスクトップのカスタマイズ]→[フォルダオプション]→  
[表示]タブ→詳細設定:[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を  
選択→[適用]→[OK]をクリック

## よくあるお問い合わせ

### 操作について

**Q：クリーニングしたらパソコンが不安定になりました**

A：バックアップを作成している場合は、23～25ページの手順に従ってバックアップから復元し、状況が改善されるかお試しください。

**Q：パソコンクリーニングで不要なファイルを削除したのに、ハードディスクの空き容量が増えません**

A：バックアップを作成している場合は、空き容量は増えません。  
しばらくパソコンを使用して問題がなければバックアップファイルを削除することで、空き容量を増やすことができます。

**Q：一度クリーニングをしたら、もうしなくてもいいですか**

A：不要ファイルや不要レジストリは、パソコンを使用していると自然と増えてきますので、定期的にクリーニングを実行することをおすすめします。

**Q：削除したバックアップファイルを復元することはできますか**

A：一旦削除したバックアップファイルは、復元することができないのでご注意ください。

**Q：どのようなパソコンでも必ず高速化されますか？**

A：本ソフトは必ずしも効果を保証するものではありません。  
パソコン環境によっては、期待した効果が得られない場合もありますのでご注意ください。  
本製品を使用することにより、お客様の期待した効果が得られなかった場合でも、弊社または販社は一切の責任を負いません。

**Q：「初期状態に戻す」ボタンでOSや他のアプリケーションのデータも初期状態に戻りますか？**

A：本ソフトで設定した項目のみ、本ソフトをはじめて起動したときの状態に戻します。  
OSや他のアプリケーションのデータを復元するものではありません。

**Q：高速化できる項目がパソコンによって違っているのは何故ですか**

A：パソコンで使用しているOSによって高速ができる項目が異なるためです。

## よくあるお問い合わせ

### その他

#### Q：複数のユーザーで使用できますか？

A：本ソフトは、3つのシリアルナンバーを同梱しておりますので、3台までのパソコンにインストールすることができます。

#### Q：他のパソコンとの共有はできますか？

A：本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作していただく仕様です。ネットワーク等でご利用いただくことはできません。

#### Q：入力した文字が文字化けしてしまう

A：ご利用パソコンの言語設定やお使いのフォントをご確認ください。また併せて日付の設定もご確認ください。

#### Q：画面の一部が切れた状態で表示される

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

Windows XPの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「プロパティ」をクリックし、設定(画面)タブをクリックします。
3. 画面の解像度(画面の領域)のバーを動かし、1024×768以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。  
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

Windows 7の場合

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。  
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

Windows 8の場合

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→画面の解像度をクリックします。
2. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。  
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

## よくあるお問い合わせ

### Q：ボタンをクリックしても反応しない、また画面が正常に表示されていない

A：お使いのパソコンのDPI設定が標準以外(96以外)に変更されている可能性があります。  
以下の手順にてDPI設定を変更してください。

#### Windows XPの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」を左クリックし、「設定」タブをクリックします。
3. 「詳細設定」をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」を「96DPI」に設定します。
4. 「OK」をクリックし、パソコンを再起動すれば設定完了です。

#### Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ(DPI)の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. 「規定のスケール(96DPI)」にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. パソコンが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

#### Windows 7の場合

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを  
変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」  
と確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

#### Windows 8の場合

1. マウスポインタを右下の角に移動し、「設定」をクリックします。
2. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを  
変更します」をクリックします。
4. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
5. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります。」  
と確認を求められますので、  
「今すぐサインアウト」をクリックします。
6. パソコンからサインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

## よくあるお問い合わせ

### Q:「2013 \*\*\*\*」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示される

A: Windowsの日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

#### Windows XPの場合

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。  
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)  
「短い形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd  
区切り記号 /  
「長い形式」 長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

#### Windows Vistaの場合

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」を選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」をクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。  
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd  
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
- 「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

#### Windows 7の場合

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「Japanese(Japan)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。  
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd  
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
- 「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。





## お問い合わせ窓口

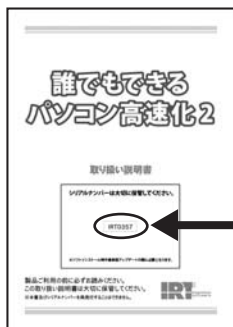
本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

### ○ソフトのタイトル・バージョン

例:「誰でもできるパソコン高速化2」

### ○ソフトのシリアルナンバー

**本書の表紙に貼付されています。**



**シリアルナンバーシール  
貼付場所**

### ○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:Windows 8

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:Internet Explorer 10

・パソコンの仕様

例:SONY XXXX-XXX-XX

Pentium III 1GHz HDD 500GB Memory 2GB

・プリンターなど接続機器の詳細

例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している  
インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

### ○お問合せ内容

例:~の操作を行ったら、~というメッセージがでてソフトが動かなくなった  
□□□部分の操作について教えてほしい…etc

### ○お名前

### ○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

## お問い合わせ窓口



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。  
コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

### メールでのお問い合わせ

E-mail [info@irtnet.jp](mailto:info@irtnet.jp)

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）  
※通信料はお客様負担となります。

### お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL 050-3538-6703

FAX 050-3538-6704

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）  
※通信料はお客様負担となります。

### IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。  
最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

#### ■ご注意

お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。  
FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。  
また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。  
時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。  
その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直してください。



株式会社アイアールティー

